

トピック2 数 第6学年 世界に目を向けよう

第1時 計算できるかな

(目標) 様々なゲームを楽しみながら、数の言い方に慣れる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
15	1 数字カードでメモリーゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> 数字に親しめるゲームをして、数の言い方に慣れさせる。 メモリーゲーム以外に以前取り扱った数のゲームをさせることもできる。 	数字カード
15	2 おはじきゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> ゲームシート上で順番におはじきを飛ばし、点数を記録する。 3回まで飛ばした点数を合計して、多い方が勝ち。 	<ul style="list-style-type: none"> デモンストレーションを行い、ルールを理解させる。 <p>Please put your marble here and flick like this. This is your point. Please write your points on this sheet.</p> <p>3, 2, 1, Flick! How many points did you get? 10 plus 2 plus 5 is 17.</p>	ゲームシート おはじき ポイントカード
15	3 たし算の方法や数の数え方についての英語表現について話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 計算の方法が似ているところや数の数え方の表記の違いを示す。 	

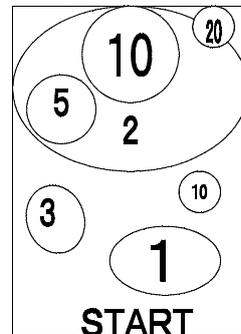
【おはじきゲーム】

点数を書いたシートとおはじきを用意する。

点数シートには、0～30点程度の点数を書いておく。



(シート例)



第2時 世界の時刻と時差

(目標) 世界の時刻を調べる中で、担任やALTとのコミュニケーション活動を楽しもうとする。【1】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
15	1 数に関するゲームを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ゲーム集にある、数を聞いて反応するゲームの中からいくつか選んで、楽しませる。 <p>数さがしゲーム／ビンゴゲーム／Don't say 21 ゲームなど</p>	
15	3 時差時計を作る。	<ul style="list-style-type: none"> 時間についていくつか質問をする。 <p>What time is it? -(Ten) o'clock.</p> <p>What time is it in New York?</p> <ul style="list-style-type: none"> 時差時計を作る。 <p>You have 2 circles on this sheet, big circle and small circle. Please cut 2 circles along these lines. Please put the small circle on the big circle. Please pin them together.</p>	時差時計のワークシート
15	4 時差時計で世界の時刻を調べる。	<p>Look at this map. Where is Japan?</p> <p>Where is (New York)?</p> <p>Please set the time for 10 a.m. in Tokyo.</p> <p>What time is it in (New York)?</p> <ul style="list-style-type: none"> 「世界の窓」というウェブサイトをプロジェクトで投影し、 	世界地図 PC プロジェクタ



世界の窓



	その都市の今の様子を見せるとよい。 ・ 午前、午後を表す am / pm という記号が、数字の後ろに付くことに気付かせる。 It's 3 a.m. in New York.	
--	--	--

※ 導入部分で、NHK学校放送番組2002年度「スーパーえいごリアン」第12回「国際電話を掛けよう」を利用することもできる。

第3・4時 どんないことが起こったかな①②

(目標) 世界の代表的な建造物に関する数の英語表現に触れ、年号の表現方法が異なることに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
15	1 写真のものの大きさを考える。 ※ 児童の実態に応じた活動方法を用いる。 ① 高さを教師が質問する。 ② ワークシート等を使って、写真と数字を合わせさせる。 ③ ワークシートに数字を予想して書かせる。 ④ 高い順にカード並べをさせる。	・ 写真を見せ、どちらが高いか考えさせ、興味をもたせる。 Which is higher () or ()? ・ それらの高さを考えさせる。身近な物から広げていく。(校舎の高さ、富士山、エベレストの高さなど) How high is Mt. Fuji? - It's 3776m high. ・ 個人で考えさせたり、グループで話し合わせたりと、児童の実態に応じて対応する。	建造物の写真 高さカード ワークシート
20	2 例示する建造物がいつ造られたか考える。 自由の女神…93m, 1886年 奈良の大仏…49.1m, 752年 法隆寺五重塔…31.5m, 611年 東京タワー…333m, 1958年 エッフェル塔…324m, 1889年 姫路城…46m, 1346年 ピラミッド…137m, BC2700～2500年 ピサの斜塔…55.9m, 1350年	・ 建造物が造られた数字を提示してその数字が何を表しているか考えさせる。 ・ 有名な建築物を提示し、建てられた年や大きさ、それがあがる国を選ばせる。 ・ 児童が理解しやすいように、建築物の写真と年号と国を合わせるようにする。 ・ 英語での年号の言い方についても説明する。 When was it built? Yes, it was built in 1886.	年号カード 社会の教科書 資料集 画用紙
10	3 高さの言い方と年号の言い方の違いを知る。	・ 年号は2桁ずつ区切って読むことに気付かせる。	
20	1 歴史クイズを作る。	・ 前時の取り組みの中からいくつかを選んで出題する。 When was the Tokyo Tower built? In nineteen fifty-eight. [Tokyo Tower was built in 1958.]	写真カードなど
15	2 クイズを出し合う。 	・ 年号の言い方や尋ね方を確認し、クイズを考えさせる。 ・ 年号を使いながら、歴史クイズ(出来事や建築物など)を作らせる。友達とクイズを出し合わせることにより、日本や外国の文化に触れさせるとともに、友達と学ぶ楽しさに気付かせる。英語の言い方が分からない場合は教師が出題する。 ・ 年号の言い方や尋ね方にも慣れさせるようにする。 How about this year? When was it built?	
10	3 授業を振り返る。	・ 振り返りカードの記入をさせる。	